# 令和7年度 社会科 授業改善推進プラン

大田区立北糀谷小学校

## 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

### (1) 成果

- ・4年生は、基礎も活用も目標値を超えている。「買い物調べ」がよくできていた。実際にスーパー見学を行ったことで、学習意欲を高め、お店の人の工夫や思いを感じ取り学習に活かせたことが効果的であった。また、社会科見学などでの体験や資料などから、必要な情報を収集することができた。
- ・5年生は、「ごみの処理と利用」は、校内平均80点を取るなど、学習の定着ができていた。社会科見学で中央防波堤に実際に行ってみて、見学したことや資料から読み取った経験が活きている。
- ・6年生は、「国土の自然環境と国民生活」が目標値を超えていた。また、領域別では、基礎は低かったが、活用に関して目標値よりも高かった。資料からわかることを話し合ったり、変化の原因や理由、推測で考えたりすることができた。

#### (2) 課題

- ・都道府県の場所やグラフの読み取り、地図、等高線、土地利用などの見方はまだ慣れていない。ICT機器を活用し、全体で読み取る時間を取ることや動画、写真などを効果的に活用し、知識に結び付けるなど工夫・改善する必要がある。
- ・単元の初めの学習問題作りでは、既習事項から予想を立て、学習問題を立てることが少しずつできるようになってきた。より児童の言葉で立てられるように、資料の選定・教材提示が重要になってくる。

## 2 大田区学習効果測定の結果分析

# (1) 達成率(経年比較)

	令和7年度結果	令和6年度結果	令和5年度結果		
第4学年	達成率+4.2				
第5学年	達成率-1.2	達成率-12.4 (第4学年時)			
第6学年	達成率-7.4	達成率-9.1 (第5学年時)	達成率-11.4 (第4学年時)		

# (2) 分析(観点別)

# 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
・目標値より高い正答率であ	・目標値より高い正答率であ	・学習問題の解決を目指し、		
る。「工場の仕事」に関して	る。記述式問題が低い傾向と	グループやペアでの話合い		
は、目標値より下がってい	なっている。	活動を積極的に行い、意欲的		
る。		に取り組んでいる。		

# ② 高学年

#### 知識•技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・目標値より、高い正答率で ・学習問題から予想を立てた ・目標値よりやや低い正答率 である。都道府県の地形等の ある。資料を読み取り、課題 後、何を学ぶことで問題解決 知識理解の低さが見られる。 解決策を考えることに低さ ができるかを考えて学習に ・世界の国土と地形、日本の が見られる。 取り組んでいる児童は少な 国土と人々の暮らしの知識 V 理解が不十分である。

## 3 授業改善のポイント (観点別)

### (1) 中学年

(1) 中子中				
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
・社会科見学などで普段体験	・様々な種類の資料やタブレ	・社会的事象について、自分		
することができないことを	ット端末を活用して情報を	たちの生活と関連付けて予		
学習する機会を用意する。	取捨選択する学習経験を積	想を立てたり、学習を振り返		
・写真や動画の映像を用い	み重ね、多面的に考えられる	って見直したりして、学習問		
て、疑似的に体験活動を行っ	ようにする。	題を追究、解決する経験を積		
て理解を深められるように	・新聞づくりを通して、社会	ませるようにする。またその		
する。	科見学で体験したことや資	中で、よりよい社会を考え、		
	料から読み取ったことを事	学習したことをどう社会生		
	実として記述させ、それに関	活に生かすかを自分の言葉		
	わる自分の考えや思いを述	で表現する力が身に付くよ		
	べられるようにする。	うな機会を増やす。		

#### (2) 高学年 知識•技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 毎時間、授業の最初に前時 資料から読み取ったことに ・資料から読み取る活動を多 の復習を行い、既習事項の確 く設け、身の回りの事象や生 対し、変化の原因や理由など 認と本時とのつながりを意 を社会科の見方・考え方を働 活経験と学習のつながりが 識させるようにする。 かせて考える学習を増やす。 もてるようにし、今後の生活 ・まとめや学習感想では、授 ・資料提示では、ICT を活用 に活かせられるようにする。 業で学んだキーワードを活 する。資料を見て、比較、既 ・社会的事象について問いを 用し、まとめを書かせるよう 立てる活動を取り入れる。学 習事項との関連付けをして、 習問題を作る際に、予想や疑 にする。 思考を深められるように工 普段から地図帳と教科書、 問を出し合い、これから何を 夫する。 拡大した画像や映像などを ・単元の最後に自分の言葉で 追究・解決していけばよいか 使って、適切な資料の見方や 学習してきて考えたことを を捉え、学習に臨めるように 読み取り方を学ばせるよう 総括し、表現する機会を設け する。 にする。 る。